■仕様

EP83N

項　目		M型	L型
CPU		Intel® Core™（64bit）プロセッサー	
冗長構成		一重化/二重化	二重化
収容回線数*	デジタル多機能内線/アナログ内線数	1,000	4,000
	IP内線		
	PHS内線/無線IP電話機	4,000	
	局線収容数	1,500	
PIR収容数		4	16
設置条件	周囲温度	0℃～40℃	
	相対温度	20%～90%（結露しないこと）	

*目安値であり、組み合わせにより変化します。

安全上のご注意

●本商品ご購入後は、添付の「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。「取扱説明書」には、本商品をご購入されたお客さまや他の方々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しています。
●水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災、感電、故障などの原因となることがあります。

■ワイヤレス商品に関するご注意

●ワイヤレス商品を安全にご利用いただくために、無線LANのセキュリティ設定（SSIDの変更、暗号設定など）を必ず行ってください。●ワイヤレス商品でIEEE802.11aを使用する際は、電波法により屋内でのみご利用ください。●一部ワイヤレス商品は、変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しており、与干渉距離は約40mです。●一部ワイヤレス商品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略します）が運用されています。①使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。②万一、「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、すみやかに使用場所を変えるか、電波の発射を停止して電波干渉を避けてください。③その他不明な点やお困りのことが起きたときは、NTT東日本窓口などにお問い合わせください。●一部ワイヤレス商品で使用する34、38、42、46チャネルの周波数は、衛星携帯電話や気象レーダー、高速道路の自動料金徴収システム（ETC）などでも利用されているため電波法により屋内でのみ使用可能です。①万一、電波の干渉が発生した場合は、すみやかに使用周波数を変更するか、使用を中止してください。②5GHz帯は電波法により屋外での使用を禁じられていますので、ご使用なさらぬようご注意ください。●ワイヤレス商品は電波を使用しているため、スピーカー搭載パソコンによっては、電波の影響を受けてスピーカーにノイズが入る場合があります。

■ご利用にあたって

●本商品はICなど電子部品を採用しているため、テレビ、ラジオ、アンプ、スピーカーボックス、電気こたつ、電子レンジなど、電磁波や磁気の発生する機器のそばでのご利用は、雑音が発生したり、通信・通話が途中で切れるなどの原因となる場合がありますので、避けてください。硫化水素が発生する場所や塩分濃度が高いところなど、腐食性ガスが発生する環境ではご利用できません。●音声メールに保存されたメッセージは、個人情報にあたりますのでお取り扱いにはご注意ください。●本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。●ISDN回線で128kbpsで通信中は、64kbpsで通信する場合の2倍の通信料となります。●Netcommunityは、NTT東日本の商標です。●「UNIVERGE」「Unified Communication」は日本電気株式会社の登録商標です。●Intel、Intel CoreはIntel Corp.の登録商標または商標です。●本パンフレットに記載されているシステム構成図などは実際の構成などと異なる場合があります。●IP電話は停電時にはご利用いただけません。●本システム内線側の単体電話機・ISDN端末との接続点は、電話網の仕様と完全には一致しないため、接続される通信機器によっては、正常に動作しないことがあります。●本商品の動作については、全ての環境での動作を保証するものではありません。●本商品には無料修理期間があります。詳しくは、商品に添付されている保証書をご覧ください。●無料修理期間後において、毎月決められた料金だけで安心してご利用いただける「定額保守サービス」をお勧めいたします。
※本パンフレットの記載内容については、NTT東日本の営業エリア（北海道、東北、関東・甲信越地区）のものです。※本パンフレットの記載内容は2014年11月現在のものです。※製品の外観、機能および仕様は予告なく変更することがありますのでご了承ください。※印刷のため実物と多少色が異なる場合があります。

システムの企画・設計から運用・保守まで NTT東日本の最先端技術でサポートします。

■遠隔システム診断・設定

電話回線を利用して、NTT東日本からのお客さまのシステムの状態を診断することもできます。万一の場合に備えて安心してシステムをご利用いただけます。
外線着信の際に鳴動する電話機を増やしたいなど、部品の追加を必要としないサービスの変更は、NTT東日本からの遠隔操作によりスピーディに行えます。

■まかせて安心。NTT東日本の保守サービス

定額保守サービス お客さまに常に良好な状態で本装置をご利用いただくために、NTT東日本が用意した保守サービスです。毎月定額料金をお支払いいただくことにより、各種部品（コードレス電話機電池パックなどの消耗品を除く）の老朽化による故障修理などにかかる費用が無料*となります。詳しくは販売担当者にお問い合わせください。
＊サービス範囲外の故障修理については、有料修理となります。
〔 サービス概要 〕・一般の故障時における修理サービス。・常に安定した機器の状態を保つ、定期点検サービス。
・周辺機器（パソコンに限る）のハードディスクを対象とした定期交換サービス。

実費保守サービス お客さまからのご要請により、本装置の修理、点検、調整を行うサービスです。修理、点検、調整に必要な費用はその都度必要となります。

●お問い合わせ・ご相談はお気軽に

ウェブサイト http://www.ntt-east.co.jp/

K14-02879【1411-1510】

次世代ネットワーク対応
IP電話システム

表示価格はすべて税抜です。

Netcommunity SYSTEM
EP83N

対応

コミュニケーションの最先端へ。
次世代ネットワーク対応フルIPシステム。

あらゆるコミュニケーションツールを統合・連携。
次世代が求めるビジネス環境を
NTT東日本の「EP83N」が実現します。

□ IP Network System

運用の効率化でコスト削減	多彩なネットワークサービス、およびサービス利用でコスト削減を徹底追及。
高い信頼性と運用性	障害発生率の低減、また、万が一の障害発生時のシステムダウン防止対策など優れた運用性・信頼性を実現。
スマートフォン連携ソリューション	スマートフォンによる内線通話利用など社内無線LANとの連携を強化。
ナースコールシステム連携	病院のナースコールシステムの連携を強化し、患者対応の迅速化、看護業務の効率化を実現。

□ IPソリューション　IPのメリットを追求した、ベストなソリューションを提供

通信のトータルコストを削減

NTT東日本が提供する「ひかり電話オフィスA（エース）」のご利用で、全社的な通信コスト削減が可能。

◎通話時間が短い場合や割引サービスの加入状況などによっては削減にならない場合があります。

ひかり電話オフィスA エース ［電話サービス］

本社−支店間（複数）での
音声通話料が
何人が何回かけても、
何時間でも、
NTT東日本エリアなら、

0円※1 ※2

◎本サービスのご利用には、「フレッツ 光ネクスト」（インターネット接続サービス）もしくは「ビジネスイーサ ワイド」のご契約が必要です（契約料、工事費、月額利用料がかかります）。なお、「Bフレッツ」、「フレッツ 光ライト」ではご利用いただけません。◎本サービスのご利用には、月額利用料が必要です。◎本サービスのご利用には、本サービスに対応したアダプターもしくは通信機器が必要です。　◎ 114（お話し中調べ）など、一部かけられない番号があります。　◎停電時は緊急通報を含めて通話ができません（ひかり電話停電対応機器などをご利用いただくことで、一定時間、通話が可能となる場合があります）。※1 ご利用には、事前にグループ登録のお申込みが必要です。グループ登録が可能な回線は、NTT東日本営業エリア内の同一契約者名義に限ります。なお、グループに「ひかり電話オフィスタイプ」「ひかり電話（基本プランのみ）」（いずれも電話サービス）を含める場合は、別途、グループ通話定額（有料）の契約が必要です。詳しくは販売担当者までお問合せください。 ※2 ひかり電話オフィスA（エース）を同一契約者名義でご利用いただいている事業所間の音声通話料（NTT東日本の営業エリア内）が無料となります。

加入電話への音声通話料が東京ー札幌、大阪、那覇でも、
どこへでも、

全国一律 /3分 8円※3

「プラン2の場合」

例えば、東京ー札幌なら、

加入電話/INSネットの場合	ひかり電話オフィスA（エース）の場合
80円/3分※4	8円/3分（90% DOWN!）

※3 加入電話、INSネット、ひかり電話（電話サービス）への通話料は全国一律8円/3分となります。他プランの場合は通話料が異なります。携帯電話への通話などについては通話料が異なります。「テレビ電話」の通話料および「データコネクト」の通信料については料金が異なります。 ※4 県外（NTTコミュニケーションズ、100kmを超える通話）へ通話した場合。市内（NTT東日本）へ通話した場合は8.5円/3分、県内市外（NTT東日本、隣地・〜20kmまでの通話）へ通話した場合は20円/3分となります。【いずれも平日 午前8時〜午後7時の間に通話した場合】

ビジネスソリューション

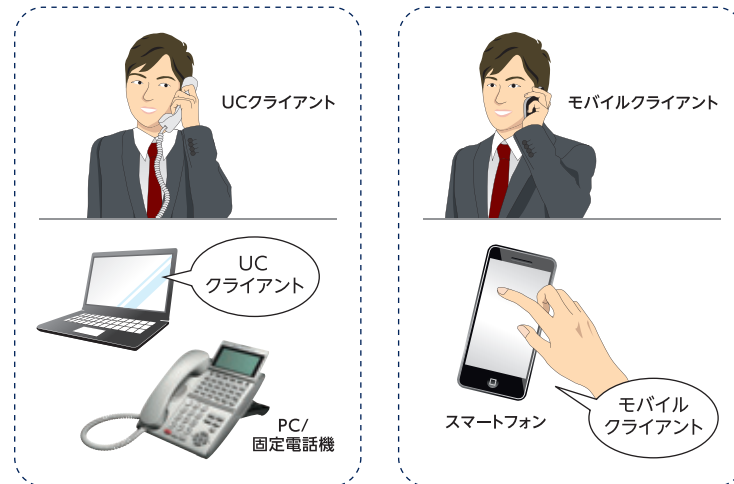
EP83Nは、多様化するビジネスの現場に最適なソリューションを提供。
先進のテレフォニー機能と豊富なUC(Unified Communication)サービスにより、
業務の効率化と負荷軽減に貢献します。

スマートデバイス連携

お客様の抱える課題

普段外出時に持ち歩いて利用しているスマートフォンを、オフィス内でも内線電話機として活用することはできないか?

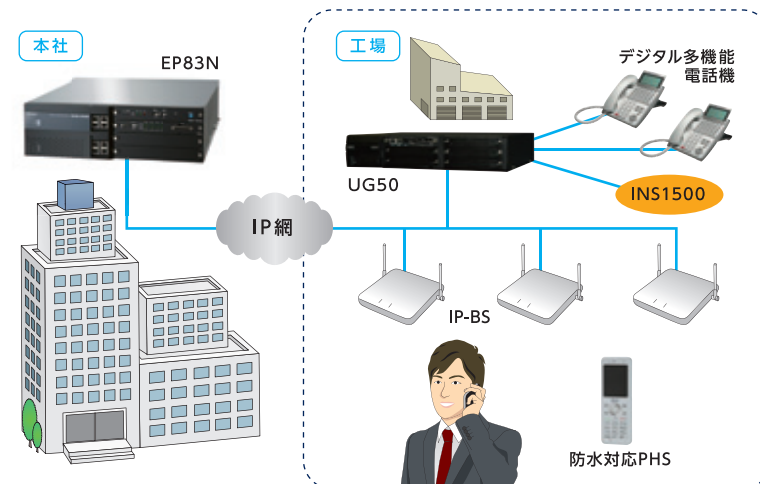
ソリューション

EP83Nでは、スマートデバイスを内線電話機として利用することができます。PCで利用するUCクライアントと、スマートデバイスで利用するモバイルクライアントで同じ操作性を実現することにより、高いユーザビリティを提供します。

拠点間を結ぶIPセントレックス

お客様の抱える課題

電話配線が困難な箇所が多い、作業中・移動中などで席にいない社員が多いなど、スムーズな連絡が取りにくい工場内のコミュニケーション環境を改善できないか?

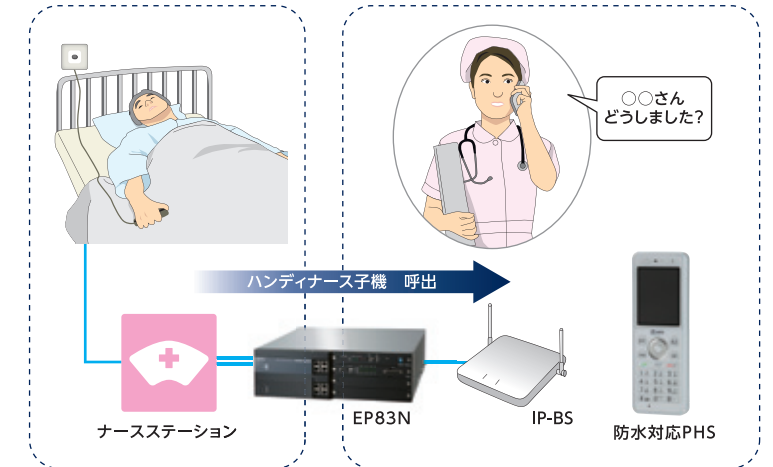
ソリューション

EP83Nによるシステムでは、PHS端末を使った構内無線電話網を構築できます。周囲の雑音が多い工場内でも聞き取りやすい高品質の音声と、移動中でも途切れることのない通話環境を実現します。IPコンポーネントUG50を利用すれば、工場内の既存の固定電話をEP83Nから統一的に制御することができます。

安心・安全な病院内コミュニケーションシステム連携

お客様の抱える課題

ナースコールへの対応や電子カルテの確認などに対する看護師の負担を軽減し、なおかつ患者さんにも安心な病院内のコミュニケーション環境を実現できないか?

ソリューション

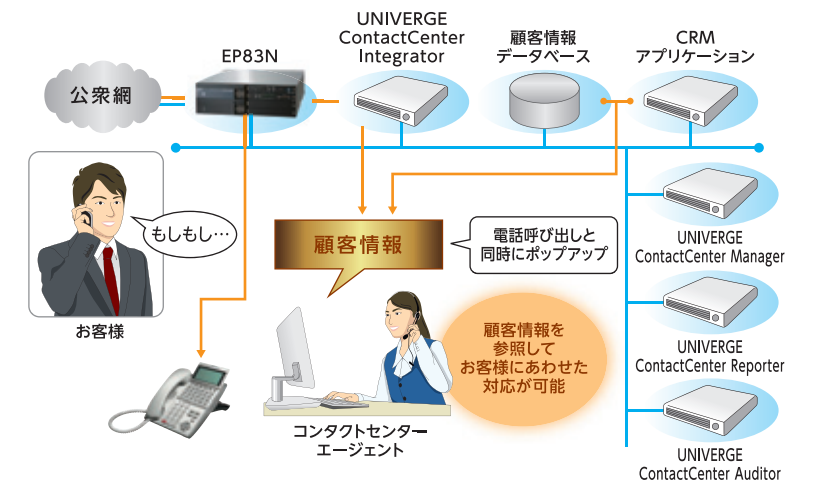
EP83Nはナースコールシステムとの連携が可能です。スマートフォンやPHSをハンディナース子機として使い、ナースコールに直接応答できるほか、看護師同士や医師との間でのスピーディな連絡も可能となり、患者さん対応を迅速化できます。

*ハンディナース子機を利用する場合、電波による院内医用機器への影響を十分考慮する必要があります。
*NTT東日本以外の商品を含めてシステム構築する場合、個別対応させていただきます。

効率的な運営のコンタクトセンターシステム連携

お客様の抱える課題

エージェントや管理者にできるだけ負担をかけることなく、コンタクトセンターの運用効率化と顧客対応の品質向上を同時に実現できないか?

ソリューション

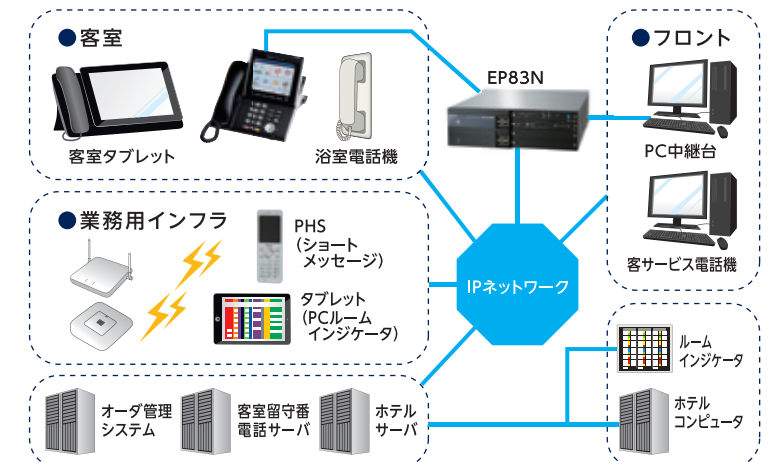
EP83NとUNIVERGE　ContactCenterシリーズとのコラボレーションにより、コンタクトセンターの効率的運営と戦略的マネジメントを実現します。高度なルーティングとアプリケーション連携により、電話応対を迅速化し、顧客満足度を向上させます。また、日々蓄積される通話情報の統計分析を支援し、センターの運用改善サイクルを回します。

*NTT東日本以外の商品を含めてシステム構築する場合、個別対応させていただきます。

グレードアップするホテルシステム連携

お客様の抱える課題

ホテルの業務システムと電話システムを連携させて、スタッフ間でより緊密に情報を共有し、お客様サービスの向上につなげられないか?

ソリューション

EP83Nとホテルサーバ NEPARCシリーズを組み合わせることで、電話系とホテルの情報システム系のスムーズな連携を実現。フロントや部署間での情報共有を迅速化し、より質の高いコミュニケーションが可能になります。また、PC中継台や客室留守番電話などは、高い操作性と先進機能を搭載し、お客様に高度なサービスを提供することができます。

*NTT東日本以外の商品を含めてシステム構築する場合、個別対応させていただきます。

優れた信頼性・柔軟性・エコへの取り組み

●信頼性の高い運用性能

ハードディスクレスにより駆動部分をなくすことで障害発生率を低減、CPUなどのモジュールがすべてカード化されているので運用中に交換が可能、さらに二重化構成時はCPU間で高速なデータ送受を図り、呼状態を維持しながら10秒以下での系切替を可能にします。

●柔軟な構成を可能にするCCIS* over IP

EP83NとEP84NとIPネットワーク機能を利用した共通線信号方式(CCIS over IP)機能により、ピアtoピアで安定した品質の音声接続を可能にするほか、発信者番号の通知・表示なども可能です。

*共通線信号方式

●省スペース・省電力

EP83Nは環境への負荷を軽減する「人と環境にやさしい」システムを目指した製品です。
ラックスペースの削減やパワーセーブモードにより、消費電力やCO_2の排出削減に貢献します。

- ●PIR(従来回線収容ユニット)のラック搭載サイズを大幅削減
- ●タイムスケジュールによるデジタル多機能電話機への給電停止
- ●SIPマルチライン電話機では節電モードにより消費電力を削減

ラインアップ

[EP83N]

EP83N主装置

[多機能電話機]

大型カラー液晶ディスプレイ電話機
(BK)

24ボタン電話機
(24D／WH)

※他にも、お客様のニーズに対応する多種の多機能電話機をラインナップしています。

[IPコンポーネントUG50]

従来端末と複数種類の公衆回線(アナログ、INSネット)をUG50一台に収容します。リモート拠点の従来端末収容によるIPセントレックス化、ビル幹線IP化によるフロア内従来端末収容を可能にします。